

3 平成20年度の取り組み

評価の方針

平成20年度は、引き続き観点別判断基準による評価の平準化を図るとともに、それぞれの事務事業の上位施策への関連や目的達成のための事業展開がされているかの検証に重点をおいて取り組みました。

評価対象事務事業

予算書の主要事業、重点事業を中心に、新規事業及び課題を含んでいると思われる事業を含めた候補の中から、評価の結果を今後の事業展開につなげやすいと思われる事業を優先的に選定し、全体で35事業を評価対象としました。